

# 未来につなぐ「減災教育とは」 ～豊かで安全な明日のために～

2013

3/23(土)

14:00～16:30

入場無料  
申込不要

【会場】北海道大学 人文・社会科学  
総合教育研究棟1階 W103

## 講演 1

「国内外の減災教育の今とこれから」

岡田 弘 氏

北海道大学名誉教授

## 講演 2

「子どもたちへの減災教育」

境 智洋 氏

北海道教育大学釧路校地域学校教育専攻 准教授

## 公開ディスカッション

講演者おふたりに加え、以下の方に指定討論をお願いしています

大野 栄三 氏

大学院教育学研究院学校教育論講座 教授

横山 光 氏

北海道立教育研究所附属理科教育センター 研究研修主事

定池 祐季 氏

大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 助教

伊藤 晋

本シンポジウムコーディネータ・NPO法人環境防災研究機構北海道

1993年北海道南西沖地震、1995年阪神・淡路大震災、2004年新潟県中越地震… 日本で暮らす私たちは、この幾度もの悲しい経験を経て、世界に誇る防災力を創り上げてきたはずでした。しかし、2011年3月、自然の力の前に私たちは悲しい思いを繰り返すことになりました。

一方で、いち早く身の危険を察知し、安全に避難することができた人も多くいました。災害の危険を感じたとき、どのように行動しどのように災害から逃れるか、最後に自分や家族の命を守るのは私たち個々人の判断なのです。

一人ひとりが災害に対する意識や知識をもつことで災害を減らすことは可能です。災害に強い未来は、幾度のつらい歴史からたくさんのことを学び、的確な判断と互いを助け合うことができる人づくりに他ならないのです。

本シンポジウムでは、北海道内で防災教育に携わってきた方々をお招きし、東日本大震災の総括と減災のための教育について話題提供をいただき、「教育」が災害に強い未来づくりに果たす役割を考えていきます。